



**知夫小中学校**  
 Tel 08514-8-2015  
 Fax " 8-2312  
 〒684-0100  
 知夫村 1053-1  
 [HP] <https://www.chibumura.ed.jp/>

**一学期を振り返って**  
 校長 熊本直宏

六十八日間の一学期も今日で終わりです。昨年度より、自ら立ちゆく「知・徳・体」の調和のとれた知夫の子どもの育成をめざし、授業づくりとふるまい一番、知夫小中の強みを生かすことを考え取組んできました。「進んで行動に」をテーマに進んでまいりましたが、特に生徒会が中心に取組んだ「気持ちのよいあいさつ」について、意識の高まりが見られました。地域の皆様からもよい評価をいただき喜んでいきます。めざす子ども像について一学期を振り返ります。

**○自ら学ぶ意欲をもって、考え、調べ、表現する**  
 子ども達の「表現する力」の向上をめざし、対話的で学び合いのある授業実践を積み重ねました。自分の考えを自分の言葉で表現する子どもが増えてきました。また、基礎・基本の定着をめざし、学力パワーアップ月間や放課後学習会、家庭学習の手引きを作成し、個への支援の充実を図りました。家庭学習の定着は課題です。今後は、英語・外国語活動、島前高校と連携したキャリア学活等に取組み、子ども達の学ぶ意欲の高まりをめざしたいと思います。

**○思いやりの気持ちを持って友達を大切に**  
 清掃活動やわくわくデー、交流給食等の縦割り集団活動により、上学年の子ども達が下学年を思いやる姿が見られました。毎月の「がんばったカード」の掲示により自己肯定感の高まりをめざしました。言葉づかいについては、昨年度から続き本校の課題です。言葉が、相手の立場や心を痛めることを本気

- 【学校教育目標】**  
 未来を切り拓く  
 心豊かでたくましい  
 知夫の子どもを  
 育成する
- 【めざす子ども像】**  
 ・自ら学ぶ子ども  
 ・共に生きる子ども  
 ・たくましく  
 生きる子ども  
 ・ふるさとを  
 愛する子ども

**○難しいと感じることも強い心と体で挑戦し、やりきる**  
 全隠岐陸上では、四種目優勝(大会新記録一つ)という結果でした。テニス隠岐郡大会では、個人戦男女三位、女子団体戦準優勝という結果でした。テニス大会は、子ども達の目標に対して悔しい結果となりましたが、この経験を次につなげて欲しいと思います。教育委員会より国や県のガイドラインを受けて「知夫村部活動の在り方に関する方針」が示され、保護者説明会が開催されました。趣旨をご理解頂き、ご支援願います。今後は、メディア啓発に特に力を入れ、健康な体作りの土台となる生活習慣の向上をめざしたいと思います。

**○知夫のよさを体感し、よさを伝える**  
 昨年度より、九年中で育てるふるさと教育をめざし、取組んでいます。四月より、多くの皆様に子ども達に関わって頂き、学習が進められています。ふるさと教育発表会、中学二年部子ども議会、中学三年部成果発表会が楽しみなところではあります。

最後に明日から夏休みとなります。交通安全や事故防止について学校でも指導しますが、ご家庭、地域での子ども達の見守りをお願いします。一学期の教育活動への多くのご支援ありがとうございました。



**第一回校内マラソン**  
 (自己ベストを目指して)

六月二十五日(火)、第一回校内マラソン大会が行われました。小学部・中学部のどちらの子どもも自己ベストを目指して、くじけそうになる自分と闘い、一生懸命走りきりました。今回は半数近くの生徒が自己ベストを更新することができました。中学部は課外活動での長距離走、小学部はらんなタイムや朝マラソンでの取り組みが成果につながっていると感じました。

今年度はあと二回マラソン大会があります。現在のがんばりを継続し、さらなる記録更新を目指して、がんばって欲しいと思います。保護者の皆様、地域の皆様方、当日は暑い中、沿道でのご声援ありがとうございました。



〔中学部体育主任〕

マラソン大会では、あまり良い記録が生まれませんでした。大会までの体力づくりの千二百メートル走で、あまり記録が出なかったのが悪かったです。特に、私が後悔していることは、一分遅れでスタートしている男子のほぼ全員に抜かれてしまったことと、後ろにいた人に抜かれてしまったことです。これは、「ねばりがなかった」ということだと思っております。これからの体力づくりを一秒でも縮めたいです。

中学部一年 女子

小学部三年 女子  
 わたしは、マラソン大会でMVPをとりました。うれしかったです。一位にはなれなかったけど、MVPがとれたのでうれしかったです。次回のマラソン大会で、今回のマラソンのタイムをこえるように、朝マラソンやらんなタイムの時間がんばりたいです。

**郡保育所園児との交流**

七月四日、中学部三年生が郡保育所で保育実習を行いました。事前に幼児が喜びそうなおもちゃを作ったり、遊びを考えたりし、当日は、自分たちから積極的に子どもにも声をかけて遊ぶうとする姿が見られました。また、園庭では子どもたちと一緒に裸足で水溜りに入って遊ぶなど、みんな楽しい時間を過ごすことができました。

〔家庭科担当〕

中学部三年 男子  
 保育実習では、自分から積極的に話しかけたり、遊んだりすることができました。僕は、よく飛ぶ紙飛行機の折り方を調べ、何個か見本も作って行きましたが、みんなが楽しく紙飛行機で遊んでくれて嬉しかったです。紙飛行機の折り方も教えることができました。お片付けのときにも積極的に声がけをして、みんなでできたので良かったです。たくさん子どもたちと遊ぶことができて楽しかったです。





# 小中合同スポーツ大会 ～小中の交流を深める～

七月五日（金）の六校時に「小中合同スポーツ大会」が行われました。

このイベントは、保健体育委員会が「スポーツを楽しみながら小中学生の交流を深める」ということをねらいに企画したものです。小中学生を二つの縦割り班に分け、小学生の部・中学生の部・小中合同の部の三つの部門の総合得点を競いました。

小学生の部「ドッジボール」では、投げたり掴んだりすることがまだ難しい一・二年生でも楽しめるルールを高学年が考え、みんなが全力で競技を楽しみました。中学生の部「バスケットボール」では、どの生徒もボールに触れるよう、みんなをパスを回しながら楽しんでいました。小中合同の部「レンジおに」では、小学生・中学生で協力し助け合う姿がたくさんありました。

小学一年生から中学三年生まで、みんなが笑顔で楽しめたスポーツ大会になりました。

〔保健体育委員会担当〕

小学部五年 女子

最初は、小中分かれて、小学生は、ドッジボール、中学生は、バスケで盛り上がっていました。小学部は、早く終わったので、中学生たちの応援をしました。

次は、レンジおにをしました。初めは、てきもみかたもタッチしてしまって「みかただけタッチしてね。」と言われて、「え、そうだったの。」と思っていました。一回目は、最後になんとかにげきって終わりました。そして、勝ったのは、私のチームで、とてもうれしかったです。だから、最後の最後までがんばってよかったですと思いました。

中学部二年 女子

スポーツ大会は、今回小学生と合同で行われました。中学生は、バスケット。小学生はドッジボールをし、最後には、先生をおにとして「レンジおに」というおにごっこをしました。初めて小学生と一緒に遊び、とても良い交流になりました。楽しみながら体力をつけるという目的を果たせ、けがをすることがなかったので、すごく良かったです。来年のスポーツ大会も、さらに良いものになればと思います。



## 七タコンサート

七月八日昼休みに、図書館にて七タコンサートを開催しました。図書館司書と教職員によるピアノ×フルート演奏や木琴三重奏、読み聞かせを行いました。沢山の児童生徒や教職員が図書館に足を運んでくれて、ゆったりと音楽に聴き入っていました。中学生が小学生に声をかけ一緒に聴いている様子は、知夫小中学校ならではのあたたかい光景でした。今後も定期的に開催していく予定です。保護者の皆様、地域の皆様もぜひお越しください。

〔音楽主任〕



## 小中一貫校の強みをいかして

前号でご紹介した「ふるさと教育」の中心的な学習となるのが「総合的な学習の時間」です。「総合的な学習の時間」で目指す力についてお伝えします。

「総合的な学習の時間」は、横断的・総合的な学習を行う事を通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目指しています。

本校では、身につけたい資質・能力・態度として、①課題設定の力、②情報収集の力、③将来展望の力、④社会参画の力、の4つをあげています。

現在、役場各課の方々に村の現状についてのお話をうかがったり、地域の産業に携わっておられる皆様に訪問したりして、貴重な体験学習をさせていただいております。子どもたちは、これらの学習を通して、村や地域への視野を広げ、これから自分が追究していきたい課題について考えていきます。4つの力の育成するためには、引き続き地域の皆様のご協力が必要となります。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



## Chynaさん、ありがとう！！

チャイナさんは、ALTとして二年前に来島し、知夫小中学校の皆さんに、英語を指導してくださいました。ICT等の活用を工夫した授業では、誰もが楽しく英語を学ぶことができました。これからは、埼玉県で生活をされ、学校での指導とともに、さらに日本語の勉強を続けていかれるそうです。いつかまた、知夫に帰ってきて楽しいお話ができることを願っています。（チャイナさんは、七月二十日の「フエリーしらしま」で出発されます。）

To : Chibu ES,JHS

The two years that I have spent at Chibu ES,JHS has been wonderful.

Eating lunch together,talking and making jokes will always be my special memories of our time together.

Thank you so much for the most wonderful experience.



—Love,  
Chyna



(訳)

知夫小中学校の皆さんへ

知夫小中学校で過ごした2年間はとてもすばらしかったです。

一緒に給食を食べたり、冗談を言ったりしたことは、私たちが一緒に過ごした時間の中で特別な思い出です。本当に素晴らしい経験をさせていただき、ありがとうございます。

チャイナより